

令和5年度 第24回北信越高等学校新人バレーボール大会

県勢同士の女子決勝戦はフルセットを制した都市大塩尻が優勝！

【県高体連専門委員長 中澤健祥】

標記大会は、新潟県上越市のリージョンプラザ上越、妙高市の妙高市総合体育館にて、2月9日（金）に代表者会議と開会式、10日（土）・11日（日）に試合という日程で行われました。開会式では、元旦に発生しました能登半島地震で被災された方々への黙祷を行い、哀悼の意を表しました。

また、21回大会・22回大会と新型コロナの影響で2年連続中止。昨年度は3年ぶりの開催となりましたが、観客は1チーム保護者20名まで、検温・消毒等、感染症対策を講じての開催でした。今年度は、いよいよ新型コロナ感染症流行前に戻した形での開催となり、各チーム伝統の応援や観客席が満席で立ち見が出るなど、大盛況の大会となりました。

本県からは令和5年度長野県高等学校新人体育大会を勝ち抜いた男女各4校が出場しました。

男子は、松商学園高校が1回戦敗退、長野日本大学高校は2回戦敗退、岡谷工業高校はベスト8という結果でした。残る県新人準優勝の松本国際高校は、ポジションを固定しない高速コンビバレーで接戦をものにしながら順調に勝ち上がりました。準決勝では、優勝した東京学館新潟高校と大接戦を演じましたが、惜しくも敗れ3位となりました。

女子は、東海大諏訪高校が1回戦敗退、長野商業高校は2回戦敗退という結果でした。残る、県新人準優勝の松商学園高校（以下「松商学園」）と県新人優勝の東京都市大学塩尻高校（以下「都市大塩尻」）は順調に勝ち上がり、長野県代表チーム同士の決勝戦となりました。第1セットは、効果的なサーブで主導権を握った松



商学園が、堅さが見られる都市大塩尻を寄せ付けず一方的な展開で先取しました。続く第2セットは、中盤まで一進一退のゲーム展開となりましたが、終盤に都市大塩尻が抜け出し25-22で取り返しました。セットカウント1-1で迎えた第3セットは、都市大塩尻の1年生エース清水、今井と松商学園の1年生エース波多腰、岩下の打ち合いとなりましたが、キャプテン北堀を中心に意地を見せた都市大塩尻が25-20で勝利し、2年連続6回目の優勝を果たしました。

大会最終日の男女準決勝では、3コートに長野県代表チームが勝ち残り、女子決勝戦は長野県代表チーム同士の対戦という活躍を見せてくれた大会となりました。

長野県中学女子候補選手 東北信選抜対中南信選抜の対抗戦を実施

【県強化委員 齊間香里】

昨年12月に行われた四地区対抗戦において更に選出されたU-13・U-14 東北信選抜・中南信選抜の各12名、合計48名が2月18日（日）、安曇野市立穂高東中学校に集結して対抗戦が行われました。昨年度迄は北・東・中・南信の各地区から選ばれた選手が試合を行うだけ（四地区対抗戦）で終わっていましたが、今年度は更に一步進めて東北信と中南信で選抜チームを組みました。

各チーム、一回のみの練習を経て対抗戦当日を迎えた訳ですが、さすがに優秀な選手が顔を揃えただけあって、短時間の練習でもそれぞれのチーム組織がしっかりと組まれていました。殊にJOC大会の次なる主力選手年代のU-14の2年生は、高さ・パワーを兼ね備えた選手が高いパフォーマンスを発揮し、熱戦・接戦が展開されました。

令和6年度のJOC大会長野県選抜選手選考は、本年7月の各地区トライアウトからスタートする予定です。各選手は、それまで自チームに帰って更に練習を重ね、体格・体力的、技術的に一回りも二回りも力をつけて参集してくれることを楽しみにしています。



令和5年度 東北信選抜 対 中南信選抜 対抗戦 試合結果										
2024/2/18 強化委【穂高東中】										
	U13（1年生）					U14（2年生）				
	勝敗	東北信	対	中南信	勝敗	勝敗	東北信	対	中南信	勝敗
1セット目	○	25	－	21	●	○	25	－	22	●
2セット目	○	25	－	22	●	●	20	－	25	○
3セット目	○	25	－	22	●	●	18	－	25	○
4セット目	●	22	－	25	○	○	25	－	20	●
5セット目	○	25	－	15	●	●	21	－	25	○
6セット目	○	25	－	22	●	●	20	－	25	○
得セット数		5	－	1			2	－	4	
東北信VS中南信 MIP		高橋 美心（上田五中）					黒岩 詩月（松本国際中）			
4地区対抗戦 MIP		穂坂 はるか（松本国際中）					谷口 ひなた（中川中）			

2024 NAGANO NEXT GENERATION MATCH を開催

【県強化委員 山岡航太郎】

安曇野市立穂高東中学校において2月24日(日)、一般財団法人長野県バレーボール協会強化委員会主催による『2024 NAGANO NEXT GENERATION MATCH(旧「四地区対抗戦」)』を開催しました。 この練習会は

- ① U-13・U-14年代のバレーボール選手に活躍の場を提供することで、長野県バレーボール界の未来活性化に寄与する。
- ② 毎年12月下旬に大阪で開催されるJOCジュニアオリンピックカップ全国都道府県対抗中学大会でのメダル獲得に向け、候補となる選手の発掘・育成の場とする。
- ③ 2028年度国民スポーツ大会少年の部において、優勝を目指すための選手発掘及び育成の場とする。

を目的に開催したもので、県内の四地区(東北中南信)から選抜されたU-13・U-14カテゴリ約96名の選手達と、30名を超す中学選抜選手選考委員が集まりました。

昨年までは、四地区の選抜チームが対抗戦をやって終わりになっていたのですが、今年は午前にはポジション別にスキルを高める講習会を行ないました。セッター部門を松本国際高校男子バレーボール部監督の壬生裕之さんと同コーチの小林光輝さんに、ディグ・サーブレシーブ部門をVC長野女子U-15チーム監督の山本憲吾さんにそれぞれ講師をお願いし、2時間の講習を行いました。講師の先生方はお三方とも中学時代JOCカップの選抜選手(壬生さん・小林さんは長野県、山本さんは大阪北)として活躍され、高校・大学で日本一を獲った経験があるだけでなく、小林さんはアンダーカテゴリ日本代表やVリーガー(ジェイテクト)、山本さんもVリーガー(VC長野)として活躍されました。また、壬生さんはコーチや監督(岡谷工業、松本国際)として何度も日本一を果たされ、シニア日本代表選手を何人も育てた経験をお持ちです。この素晴らしい経歴や経験をお持ちの先生方に技術指導をしていただき、選手達は勿論、スタッフとして集まった方々にとっても大変学びの多い時間となりました。



午後は、それぞれU-13・U-14カテゴリに分かれて試合を行ないました。U-14はネットの高さやボールを一般と同じ243cm・5号球で行い、U-13もネットこそ通常と同じ高さの230cmでしたが、ボールを5号球にしてゲームを行いました。いつも練習しているのとは違うネットの高さやボールの大きさ・重さに苦戦していた選手達も、ゲームを重ねるごとに慣れて、選抜選手らしいレベルの高いプレーも出るようになりました。

試合後の閉会式の中では、2月のナショナルトレーニングセンターで行われた「全国長身者合宿」に参加したU-14カテゴリの2名の選手から「最高到達点が327cmあっても、打点を上げて指先を狙うようなスパイクを打つことが大切」とか「自分は190cmの身長だが、もっと高さのある選手達が全国にはたくさんいる」というような貴重な話が出て、これを共有し、各選手達は更なるレベルアップを心に誓って解散となりました。

2023年度の中学の強化活動は今回をもって一旦区切りとなりますが、今年度は選ばれていない中にも身体的・技術的に成長した選手達がまだまだいると思われます。2024年度には新たな選手選考を行いますので、今

年度選ばれた選手も選ばれなかった選手も、更に自らを高め、仲間と共に切磋琢磨し合いながら成長し活躍していった欲しいと願っています。そして、また代表選手として次の練習会で会えることを楽しみにしています。

2023 JOCカップ第二次選考会 4地区対抗戦結果									
《2年生男子》 M I P 木村 崇秀 (南箕輪中)									
番号	学校名	1 北信	2 東信	3 中信	4 南信	対戦 相手	得点 率	順位	
1	北信		○ 25 - 18 ○ 29 - 27	○ 25 - 23 ○ 27 - 25	○ 25 - 14 ○ 25 - 13 ○ 25 - 15	7 #DIV/0!	1.321	1	
2	東信	× 18 - 25 × 27 - 29		○ 25 - 19 ○ 25 - 23 × 22 - 25	○ 25 - 22 ○ 26 - 24	4	1.33	1.006	2
3	中信	× 23 - 25 × 25 - 27	× 19 - 25 × 23 - 25 ○ 25 - 22		× 24 - 26 ○ 25 - 14	2	0.40	0.994	3
4	南信	× 14 - 25 × 13 - 25 × 15 - 25	× 22 - 25 × 24 - 26	○ 26 - 24 × 14 - 25		1	0.17	0.731	4
《1年生男子》 M I P 宮澤 龍也 (辰野中)									
番号	学校名	1 北信	2 東信	3 中信	4 南信	対戦 相手	得点 率	順位	
1	北信		○ 25 - 18 ○ 25 - 18	○ 25 - 19 × 23 - 25	○ 25 - 22 ○ 25 - 23 × 23 - 25	5	2.50	1.125	2
2	東信	× 18 - 25 × 18 - 25		× 21 - 25 × 16 - 25 × 18 - 25	× 18 - 25 × 17 - 25	0	0.00	0.720	4
3	中信	× 19 - 25 ○ 25 - 23	○ 25 - 21 ○ 25 - 16 ○ 25 - 18		× 19 - 25 × 19 - 25	4	1.33	1.006	3
4	南信	× 22 - 25 × 23 - 25 ○ 25 - 23	○ 25 - 18 ○ 25 - 17	○ 25 - 19 ○ 25 - 19		5	2.50	1.149	1

2024 JOCカップ第二次選考会 4地区対抗戦結果									
《2年生女子》 M I P 谷口 ひなた (中川中)									
番号	学校名	1 北信	2 東信	3 中信	4 南信	対戦 相手	得点 率	順位	
1	北信		○ 25 - 16 ○ 25 - 23 ○ 25 - 15	× 22 - 25 ○ 25 - 18 × 23 - 25	× 26 - 28 × 22 - 25 ○ 25 - 22	5	1.25	1.090	3
2	東信	× 16 - 25 × 23 - 25 × 15 - 25		× 16 - 25 × 22 - 25 × 20 - 25	× 15 - 25 × 13 - 25 × 7 - 25	0	0.00	0.653	4
3	中信	○ 25 - 22 × 18 - 25 ○ 25 - 23	○ 25 - 16 ○ 25 - 22 ○ 25 - 20		× 10 - 25 ○ 25 - 23 × 22 - 25	6	2.00	0.980	2
4	南信	○ 28 - 26 ○ 25 - 22 × 22 - 25	○ 25 - 15 ○ 25 - 13 ○ 25 - 7	○ 25 - 10 × 23 - 25 ○ 25 - 22		7	3.50	1.327	1
《1年生女子》 M I P 穂坂 はるか (松本国際中)									
番号	学校名	1 北信	2 東信	3 中信	4 南信	対戦 相手	得点 率	順位	
1	北信		○ 25 - 16 × 18 - 25 ○ 25 - 19	○ 25 - 19 × 25 - 27 × 22 - 25	○ 25 - 17 ○ 25 - 18 ○ 25 - 17	6	2.00	1.162	2
2	東信	× 16 - 25 ○ 25 - 18 × 19 - 25		× 10 - 25 ○ 25 - 23 × 15 - 25	× 17 - 25 ○ 25 - 16 ○ 25 - 18	4	0.80	0.885	3
3	中信	× 19 - 25 ○ 27 - 25 ○ 25 - 22	○ 25 - 10 × 23 - 25 ○ 25 - 15		○ 25 - 10 ○ 25 - 12 ○ 25 - 22	7	3.50	1.304	1
4	南信	× 17 - 25 × 18 - 25 × 17 - 25	○ 25 - 17 × 16 - 25 × 18 - 25	× 10 - 25 × 12 - 25 × 22 - 25		1	0.13	0.711	4

2023-24 V.LEAGUE Division3 MEN 須坂大会

長野☆GaRons 首位のF鹿児島からの白星奪取は成らず！

【大会副委員長 竹内 護】

今季2度目のホームゲームが2月10日（土）・11日（日）に須坂市民体育館で開催されました。今回は、リーグ戦現在1位のフラッグラッド鹿児島（以下「F鹿児島」）、3位奈良ドリーマーズ（以下「奈良」）、8位トヨタモビリティ（以下「トヨタ」）を6位の長野☆GaRons（以下「ガロンズ」）が迎え撃つという形になりました。

大会初日、ガロンズは前回のホームゲームで、連勝中の奈良にフルセットの末に初黒星をつけましたが、今回も第3・4セットがデュースになる激闘を制し、セットカウント3－1で嬉しい7勝目を挙げました。ほぼ満員の観客の皆様には、試合とダンスやチャアリーディングショーのホームタウンイベントを堪能して、お帰り戴くことができました。

大会2日目は、首位のF鹿児島にガロンズが挑みました。共に前日の勝利を連勝につなげたい両チームでしたが、F鹿児島の堅実なプレーの前にガロンズの必死のチャレンジも届かず、ストレート負けを喫しました。



何とか立て直しを図り、トップ3によるファイナルラウンドに進んでほしいものです。

2日間にわたり、たくさんの観客の皆様に大会を盛り上げて頂き、感謝したいと存じます。

また、今大会も多くのスタッフやボランティアの方々に支えられて成功しました。心より御礼申し上げます。ガロンスのホームゲームは3月に最終戦がありますが、より一層のご理解とご協力をお願い致します。



第4回指導普及委員会・第2回ジュニアクラブプロジェクト情報交換会の報告

【県指導普及委員長 城倉 淳】

2月10日（土）に実施しました「第4回指導普及委員会・第2回ジュニアクラブプロジェクト情報交換会」の内容をお知らせします。

<第4回指導普及委員会>

- 1 県ヤング連盟の設立報告と現在の活動状況（委員長報告）
- 2 令和5年度活動報告（案）の検討⇒修正を加えて6月理事会へ提出
- 3 令和5年度会計状況の確認
- 4 令和6年度活動計画（案）の検討⇒修正を加えて3月理事会へ提出
- 5 委員会事業の課題確認と改革への行動確認
 - （1）指導者資格取得研修及び更新研修の開催地検討と受講推進広報活動
 - （2）No！スポハラ活動の充実とコンプライアンス教育の定期的実施
 - （3）高校女子の部員数減少に対する対策の検討⇒競技企画担当理事との連携
 - （4）指導普及委員会組織の改革⇒高校生世代関係者と女性の委員配置
 - （5）13地区対抗U-14の在り方検討⇒（3）の内容と関連して
- 6 意見交換

<第2回ジュニアクラブプロジェクト情報交換会>

- 1 スポーツ庁・県教育委員会スポーツ課・県中体連から今年度下半期に示された資料確認
 - （1）県中体連12月8日発行「県中体連主催大会への参加について」
 - （2）同 「地域クラブ活動の参加申請の留意点」

- (3) 同 資料として「地域クラブ活動の参加資格について (R5.12.4 版)」
 - (4) 日本中体連 11 月 20 日発行「令和 6 年度全国中学校体育大会夏季大会(16 競技) 地域クラブ活動の参加特例における各競技部催促(確定)」のバレーボールの項
 - (5) 県教育委員会スポーツ課 9 月 15 日開催「第 3 回長野県スポーツ・文化芸術活動 連絡協議会」の資料のうち資料 3 から資料 7 まで
- 2 山口委員より地域クラブ設立の具体的方法解説 (ディスカッション)
※出席者から質疑応答の形式で情報交換。多くの地域で抱えている諸問題 (特に指導者への 報酬をはじめとした資金運用の具体的な方法) に関わって議論が白熱しました。
 - 3 県ヤング連盟に加盟するチームの確認とメンバーによる協力体制について (確認)
 - 4 ジュニアクラブプロジェクトの今後の活動について

指導普及委員会から県内のバレーボール指導者の皆様にお願い

- ・指導者資格 (J S P O 公認コーチ資格) を取得しましょう。
- ・資格を取得した人は 4 年に 1 度の資格更新を忘れずにしましょう。
- ・スポーツハラスメントの撲滅に尽力しましょう。No. スポハラ!
- ・常に新しい指導方法や幅広い指導方法を学び続けましょう。

県内の高校生世代バレーボール指導者の皆様にお願い

県バレーボール協会・指導普及委員会では高校女子の部員減少に危機感を強く持っています。そこで 高校生世代指導者の中から指導普及委員として、私たちと共にバレーボール競技人口維持拡大に関わる 活動をしていただける方を募集しています。希望される方は直接、指導普及委員長まで連絡をください。

(一財) 長野県バレーボール協会 指導普及委員長 城倉(ジョウカ) 携帯 090-2525-2586

競技委員会を開催



【県競技委員会主事 堀内真理】

令和 6 年 2 月 17 日 (土) 松本市において、今回初参加 のビーチ連丸山健太競技委員を含む県競技委員 11 名の出 席に加え、村上里志専務理事、前競技委員長で現在、国ス ポ・競技企画担当の坂田秀男氏のご出席をいただき、令和 5 年度第 2 回競技委員会を開催しました。

村上専務理事からは、国スポに向けて、来年度は強化 や競技役員発掘・養成事業が本格化すること、パラバレー の知的障がい女子チームがまとまりつつありチーム練習 が活発に行われるようになるなど、現場の進捗状況の報告

を受けました。また、加盟団体同士の横の繋がりを大切に、選手・チームの情報交換や潜在している競技経験

者の掘り起こしなど、特に女子選手の増員を目指すことや、中・高生でも一般登録(MRS)が可能ということの周知など、来年度の重点についてお話をいただきました。

各委員からは、今年度の活動に対する反省、成果の報告がありました。今年度はどの大会も従来の形に戻ってきて活発になってきた半面、体育館使用申請の困難さや選手のマナーについてなどの報告がありました。

坂田国スポ・企画担当からは、来年度中信地区で開催される「9人制総合全国大会」の運営を今後活かしていきたいことや、全国大会規模でも選手のマナーの意識低下が問題になっていることなどのお話を伺いました。

競技委員会では、今年度の反省や成果を大切に考え、来年度さらに諸問題解決に向けて一致団結して取り組んでまいります。

総務委員会を開催

【総務委員長 赤間善浩】

2月23日（金）に総務委員会を開催し、令和5年度の振り返りと令和6年度の事業計画について協議しました。協会の財務体質改善に向け、新規協賛団体の獲得などを柱に収益増につながる事業を展開していきます。

また、現在作業中のホームページの刷新は、6月利用開始を目標に進めていきます。SNSを有効活用し、バレーボールの情報や競技結果を即日お伝えできるように、取り組んでいきます。

2024年度 国民体育大会少年の部 第一次強化指定選手選考結果

県高等学校新人体育大会終了後に行われました選手選考会に於きまして、以下の選手が強化指定されました。

【 男 子 】				【 女 子 】			
1	平島 琉聖	岡谷工業	2年	1	北堀 未森	都市大塩尻	2年
2	清水 滝斗	岡谷工業	2年	2	涌井 涼帆	都市大塩尻	2年
3	デファウチ インソ	岡谷工業	2年	3	武井 陽菜	都市大塩尻	2年
4	岡本 亨介	岡谷工業	2年	4	下原 実緒	都市大塩尻	2年
5	中本 悠翔	岡谷工業	2年	5	馬淵 天怡	都市大塩尻	1年
6	鶴見 勇斗	岡谷工業	2年	6	大木 愛唯	都市大塩尻	1年
7	井口 真一	岡谷工業	2年	7	清水 奏帆	都市大塩尻	1年
8	中込 星流	岡谷工業	1年	8	上杉 海琉	都市大塩尻	1年
9	小林 智哉	松本国際	2年	9	今井 絢菜	都市大塩尻	1年
10	山田 丈琉	松本国際	2年	10	砥石 光	松商学園	2年
11	林 優斗	松本国際	2年	11	湯本 彩加	松商学園	2年
12	西村 堅志	松本国際	1年	12	伴野 愛奈	松商学園	2年
13	勝山 敬太	松本国際	1年	13	佐塚はづき	松商学園	2年
14	小田切航輝	松本国際	1年	14	上原 杏奈	松商学園	2年
15	高山 晴登	松本国際	1年	15	波多腰絢乃	松商学園	1年
16	田澤 十希	松本国際	1年	16	黒田 瑠華	松商学園	1年
17	小平 聖人	長野日大	2年	17	岩下 芽依	松商学園	1年
18	黒岩 涼弥	長野日大	2年	18	風間 来河	長野商業	2年
19	窪田 陸玖	長野日大	2年	19	瀧澤 杏華	長野商業	2年
20	平林 卓摩	長野日大	1年	20	松野 汐里	長野商業	2年
21	武藤 琥珀	長野日大	1年	21	淵井 胡社	東海大諏訪	2年
22	丸山 倅生	長野日大	1年	22	吉田 伊織	東海大諏訪	2年
23	藤井 祐成	松商学園	2年	23	米山 彩華	東海大諏訪	1年
24	加藤蒼二郎	松商学園	2年	24	松本 佳恋	下諏訪向陽	2年

2 月 試 合 結 果

☆第 24 回北信越高等学校新人バレーボール大会 (2/9～11 新潟県上越市)

https://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/R6.2.11_hokushinetsukoukoushinjin.pdf

3 月 スケジュール

3/2(土)	理事会運営委員会
3/2(土)～3(日)	V C長野トライデンツHG (vs 北海道)
3/9(土)	第 98 回理事会、第 26 回加盟団体代表委員総会
3/9(土)	全日本 9 人制総合男子選手権大会 第 2 回実行委員会
3/9(土)～10(日)	長野ガロンズHG
3/16(土)～17 日(日)	菅公学生服杯第 22 回北信越中学新人バレーボール優勝大会 (福井県福井市)
3/21(木)	長野県スポーツ協会表彰式

NVAニュース編集委員会

村上里志、赤間善浩、木下久資、堀内和美